

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当する3地区(汲沢、北汲沢、踊場)では、地域の方々を対象としたアンケート調査を実施し、共通した地域課題として、①みまもり支援、②移動支援、③居場所づくりの3点を抽出しています。

①みまもり支援については、すでに各地区での「みまもり活動」が実践され成果をあげていますので、今後も継続支援をしていきます。

②移動支援については、公益社団法人を立ち上げ移動支援の実績を積み上げている地区もありますが、協議体としての「3地区情報交換会」において、地域民間企業・機関による移動支援についての情報等を共有していきます。

③居場所づくりについては、エリア内6か所の「元気づくりステーション」と6か所の「介護予防グループ」に加えて、各地区に多世代が集えるカフェがオープンし、ケアプラザは出張図書コーナーを設け、本の貸し出を行っています。今後も、カフェといった住民主体の居場所づくりが広がっていくように応援していきます。

少子高齢化が進み、地域福祉や地域づくりの世代交代は難しい課題ですが、各地区では、さまざまな活動に新しいボランティアさんや若い世代の参加も見られます。ケアプラザではボランティア研修や講座を実施し、地域の方々と共に新たな人材の発掘をしていきます。

今後も戸塚区地域福祉保健計画を軸に、ケアプラザの理念でもある「地域とともに歩む」を実践していきます。また、ケアプラザ全職員が各職種の強みを発揮しながら「誰もが住みやすいまち」づくりに取り組んでいきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○職員体制の強化 5職種(地域交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、看護師、社会福祉士、主任ケアマネジャー)と区が「地域ケア会議検討会」や「5職種連携会議」等を通じて情報共有を図り、相談者への適切な情報提供と支援を行い、ワンチームで「誰もが住みやすいまち」を目指します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○職員の育成 新たに入職した主任ケアマネジャー、サブコーディネーターも含めて、全職員が職種の強みを活かして地域支援に取り組んでいけるよう、各部署会議や「5職種連携会議」を中心に、各種の外部研修、高齢者福祉センターのオープン研修等も活用しながら職員の育成を目指します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○子育てしやすい環境づくり 戸塚区や子育て支援拠点「とっとの芽」と連携して、3地区主任児童委員連絡会「ぐみさん会」を始め、エリア内の保育園や幼稚園も加わり、新たに開始した「子育てネットワーク連絡会」を通して「子育てしやすいまち」を目指します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○地域ニーズにあった事業展開 「認知症サポーター養成講座」や「健康医療講演会」、「権利擁護事業」など、各地域の要望に応じた事業展開を、関係する地域諸団体と一緒に取り組むことで、「誰もが住みやすいまち」を目指します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○介護予防教室や「元気づくりステーション」の充実 ～リーダー研修等の開催～ 地域包括支援センターが関わり展開してきた各活動の充実と今後の発展を図るため、各活動グループの代表者が集まる「リーダー研修」を独自に開催し、活動の拡充を通じて「まちの健康づくり」増進を目指します。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

・毎月、区職員も参加した「地域ケア会議検討会」の開催や情報共有連携会議である「5職種連携会議」を実施し、新たに着任した主任ケアマネジャーも新しい「力」として加わり、様々な情報を共有をしながらワンチームで取り組むことが出来ました。

・子育てを考える「ぐみさん会」や「子育てネットワーク連絡会」等を関係機関と連携して開催し、またNPO「こまちぷらす」とはICTを使った事業について、各地区の主任児童委員の皆さんと一緒にデモ体験や勉強会を実施するなど、新しい生活様式の中で地域活動を皆さんと一緒に模索し、地域活動交流コーディネーターを中心に「子育てをしやすい環境づくり」を目指して取り組みました。

・地域からの要望を受けて地域包括支援センターでは事業を展開しました。特に踊場地区「見守りプロジェクト」では歯科医の協力を得て「口腔ケアについて」認知症との関係も交えてお話頂き、住民の皆さんと一緒に開催することができました。また「権利擁護事業」については、中でも皆さんから要望が多い「お片付け講座」を開催し、「誰もがすみやすいまち」を目指して取り組みました。

・介護予防教室や「元気づくりステーション」の充実に向けて、地域包括支援センター職員はコロナ禍での活動状況を常に把握し、各活動のメンバー皆さんと密に連絡を取り合うようにしました。また活動再開後に向けた研修会等も予定しており、皆さんと一緒に「まちの健康づくり」増進を目指しました。

□ 区からのコメント

・地域ケアプラザの各部門の職員（地域交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、地域包括支援センターの保健師職・社会福祉士職・主任ケアマネジャー）の情報共有のしくみが確立されています。引き続き、相互にフォローしあえるチームとして地域に寄り添った施設運営をしてください。

・市のICT環境整備事業に先んじて、地域の方々と協力しながら「新しい生活様式」を取り入れた取組の実施していただきました。今後も地域のニーズや生活様式の変化を捉えたチャレンジを期待しています。

・新型コロナウイルス感染症が流行する中でも、地域の方々とのコミュニケーションを通じた事業展開をしていただきました。今後も、この状況が長期化する可能性等も考慮のうえ、利用者等とコミュニケーションをとりながら事業の組み立てや住民の活動のフォローをしていくことを期待しています。

・新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした自粛等の影響により、今後ますますフレイル予防が必要となってきます。引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じながら「まちの健康づくり」に向けた検討を行ってください。

令和2年度汲沢地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	1. 公正・中立性確保のため、年1回以上の施設内研修を実施します。 2. 意見箱等に寄せられる要望や苦情には誠意をもって対応し、その結果は館内掲示すると共に、運営協議会や広報紙等で報告していきます。 3. 利用者アンケートを年1回以上実施します。問題点については検討を行い課題解決を図ります。結果はホームページや広報紙に載せ公表します。	1. 職員全員に対し個人情報等取扱研修を年1回以上実施すると共に、区で行われる研修等にも積極的に参加し、個人情報の適切な管理に努めます。 2. 他機関や他部署の事故の情報を共有することで、職員の危機管理意識を高め、個人情報漏洩等の防止に取り組んでいきます。 3. 区への報告・連絡・相談を徹底し、法令を遵守していきます。
実績	1. 公正中立のアンケートを行い、その結果について部署会議等で確認し、区にも報告しました。 2. 館内設置の意見箱、担当者に直接寄せられる要望や苦情に対しては区とも連携し、誠意をもって対応しました。その結果については、運営協議会や広報紙等で報告しました。 3. 年1回、利用者アンケートを実施し、結果について部署内で検討協議を行いました。対応・対策を区に報告すると共に、ホームページ、広報紙、運営協議会資料等にも掲載し、広く周知を行いました。	1. 個人情報等取扱研修・コンプライアンス研修を年2回(部署研修とオープン研修)実施しました。 2. 局から送られてくる他機関の事故報告や施設内の他部署の事故の情報を共有することで、職員の危機管理意識を高め、個人情報漏洩防止に努めました。 3. 今年度は、幸いにも個人情報漏洩等の事故もなく業務を行うことができました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	1、利用者本人が目標を理解した上で、目標達成に取り組んでいけるような計画を作成します。 2、プランの中にサービスBや元気づくりステーションなど、地域のインフォーマルサービスを組み込み、地域の特性を生かした支援を目指します。 3、情報提供や相談支援を通じて 委託先の居宅介護支援事業所においても基本的な考え方が一致した介護予防ケアマネジメントを実施することができるようにします。 4、区役所、サービス提供事業所、主治医、保健・医療・福祉の関係機関等と連携していきます。	1、介護・医療の連携を図り、入退院やターミナルケアに対応できるケアプランを作成します。 2、リハビリ専門職等と連携しながら、自立支援・重度化防止のケアプランを作成します。 3、ターミナルケアや緊急性の高いケースについて、全ての介護支援専門員が対応できる体制を作ります。
利用料金・実費負担	介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントにおいての利用者の負担はありません。 ただし、提供地域を超える訪問、出張の場合にはその旅費(実費)の支払いが必要となります。	・利用料金について、自己負担ありません。 (但し、給付制限のある方は償還払いが必要になる場合があります) ・実費負担について、戸塚区・泉区・栄区を超えての訪問・出張が必要な場合、旅費(交通費)の支払いが必要となります。
職員体制	社会福祉士2名、看護師1名、主任ケアマネジャー1名 プランナー2名。全員介護支援専門員の有資格者。 事務職員1名	主任介護支援専門員4名 介護支援専門員1名 事務職員1名
契約者数	286名	173名

3 通所系サービス事業(該当なし)

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「汲沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,008,546		22,008,546	22,008,546	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	531,000		531,000	125,480	405,520	
雑入	348,000	0	348,000	259,041	88,959	
印刷代	120,000		120,000	129,704	△ 9,704	コピー機使用料等
自動販売機手数料	228,000		228,000	127,387	100,613	
その他			0	1,950	△ 1,950	
その他			0		0	
収入合計	22,887,546	0	22,887,546	22,393,067	494,479	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,633,535	0	11,633,535	10,357,759	1,275,776	
本俸	7,901,442		7,901,442	7,114,515	786,927	非常勤給与含む
社会保険料	948,618		948,618	835,043	113,575	
手当計	2,493,916		2,493,916	2,143,355	350,561	賞与等
健康診断費	60,411		60,411	62,331	△ 1,920	
勤労者福祉共済掛金	8,543		8,543	7,350	1,193	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	108,477		108,477	93,333	15,144	市社協退職共済掛け金
その他	112,128		112,128	101,832	10,296	福祉医療機構掛け金・中退共掛け金
事務費	1,001,444	0	1,001,444	1,777,192	△ 775,748	
旅費	3,189		3,189	3,730	△ 541	出張旅費等
消耗品費	134,257		134,257	207,663	△ 73,406	コピー用紙、文房具、印刷機用消耗部材等
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	16,500	△ 16,500	施設パンフレット製本
通信費	395,311		395,311	685,049	△ 289,738	NTT、切手代等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	58,052		58,052	66,844	△ 8,792	図書コーナー・調理室・花壇等の備品購入
図書購入費	37,358		37,358	26,627	10,731	
施設賠償責任保険	31,282		31,282	52,035	△ 20,753	
職員等研修費	13,696		13,696	13,750	△ 54	
振込手数料	23,807		23,807	38,147	△ 14,340	
リース料	0		0	0	0	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	80,009		80,009	104,007	△ 23,998	諸会費・地域行事参加時祝い金等
その他	224,483		224,483	562,840	△ 338,357	印刷機・AEDリース代、地活Co.用PC・サーバー購入、リモート環境構築、ボランティア用菓子他
事業費	1,740,049	0	1,740,049	511,238	1,228,811	
運営協議会経費	42,000		42,000	5,270	36,730	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,698,049		1,698,049	505,968	1,192,081	
その他	0		0	0	0	
管理費	6,875,164	0	6,875,164	10,158,678	△ 3,283,514	
光熱水費	5,794,282		5,794,282	8,442,178	△ 2,647,896	
清掃費	101,599		101,599	152,322	△ 50,723	受水槽・貯湯槽清掃等
機械警備費	0		0	106,366	△ 106,366	セコム
設備保全費	433,796	0	433,796	695,524	△ 261,728	
空調衛生設備保守	192,469		192,469	283,021	△ 90,552	冷温水機切替・エアコンフィルター清掃等
消防設備保守	20,417		20,417	31,535	△ 11,118	消防設備点検
電気設備保守	69,487		69,487	153,021	△ 83,534	電気設備点検・エレベーター点検
害虫駆除清掃保守	23,385		23,385	34,952	△ 11,567	害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	128,038		128,038	192,995	△ 64,957	定期点検・ボイラー点検等
共益費	0		0	0	0	
その他	545,487		545,487	762,288	△ 216,801	廃棄物処理費用、PC・サーバー保守料他
修繕費	474,000		474,000	441,973	32,027	予算：指定額
公租公課	1,163,354	0	1,163,354	1,035,775	127,579	
事業所税			0		0	
消費税	1,163,354		1,163,354	1,035,775	127,579	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	22,887,546	0	22,887,546	24,282,615	△ 1,395,069	
差引	0	0	0	△ 1,889,548	1,889,548	

自主事業費 収入	531,000	0	531,000	125,480	405,520	
自主事業費 支出	1,698,049	0	1,698,049	505,968	1,192,081	
自主事業 収支	△ 1,167,049	0	△ 1,167,049	△ 380,488	△ 786,561	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	228,000	0	228,000	127,387	100,613	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	228,000	0	228,000	127,387	100,613	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「汲沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,658,732		29,658,732	29,658,732	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,801,572		5,801,572	5,801,572	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	30,000	△ 30,000	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	30,000	△ 30,000	受入研修費収入
収入合計	35,614,304	0	35,614,304	35,644,304	△ 30,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,247,749	0	31,247,749	33,670,294	△ 2,422,545	
本俸	15,831,214		15,831,214	17,014,280	△ 1,183,066	非常勤給与含む
社会保険料	4,075,528		4,075,528	4,329,524	△ 253,996	
手当計	10,385,722		10,385,722	11,307,081	△ 921,359	賞与等
健康診断費	69,186		69,186	84,022	△ 14,836	
勤労者福祉共済掛金	36,651		36,651	38,850	△ 2,199	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	507,032		507,032	536,943	△ 29,911	市社協退職共済掛金
その他	342,416		342,416	359,594	△ 17,178	福祉医療機構掛金・中退共掛金
事務費	371,905	0	371,905	927,590	△ 555,685	
旅費	1,900		1,900	12,700	△ 10,800	出張旅費等
消耗品費	25,195		25,195	60,451	△ 35,256	コピー用紙、文房具等
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	13,649		13,649	32,370	△ 18,721	NTT、携帯電話、切手代等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	79,923		79,923	54,289	25,634	
職員等研修費	9,096		9,096	32,200	△ 23,104	
振込手数料	18,032		18,032	38,147	△ 20,115	
リース料	0		0	0	0	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	11,507		11,507	32,500	△ 20,993	
その他	212,603		212,603	664,933	△ 452,330	車両・印刷機・AEDリース代、サーバー購入、リモート環境構築他
事業費	2,041,858	0	2,041,858	839,723	1,202,135	
協力医	630,000		630,000	378,000	252,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	942,858		942,858	26,877	915,981	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	139,783	14,217	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	295,063	19,937	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,826,792	0	1,826,792	2,945,087	△ 1,118,295	
光熱水費	1,479,374		1,479,374	2,244,123	△ 764,749	
清掃費	25,938		25,938	40,488	△ 14,550	
機械警備費	0		0	28,274	△ 28,274	セコム
設備保全費	110,751	0	110,751	184,880	△ 74,129	
空調衛生設備保守	49,140		49,140	75,233	△ 26,093	冷温水機切替・エアコンフィルター清掃等
消防設備保守	5,212		5,212	8,382	△ 3,170	消防設備点検
電気設備保守	17,741		17,741	40,675	△ 22,934	電気設備点検・エレベーター点検
害虫駆除清掃保守	5,970		5,970	9,290	△ 3,320	害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	32,688		32,688	51,300	△ 18,612	定期点検・ボイラー点検等
共益費	0		0	0	0	
その他	210,729		210,729	447,322	△ 236,593	廃棄物処理費用、PC・サーバー保守料他
修繕費	126,000		126,000	117,480	8,520	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	35,614,304	0	35,614,304	38,500,174	△ 2,885,870	
差引	0	0	0	△ 2,855,870	2,855,870	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,411,858	0	1,411,858	461,723	950,135	
自主事業 収支	△ 1,411,858	0	△ 1,411,858	△ 461,723	△ 950,135	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 汲沢地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	12,391	15,171	-2,780	33,204	33,642	-438			0			0
	その他	0	348	-348	0	348	-348	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	コロナ助成金		348	-348		348	-348			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	収入合計(A)	12,391	15,519	-3,128	33,204	33,990	-786	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	2,588	4,616	-2,028	29,805	29,664	141			0			0
	事務費	273	176	97	2,545	1,103	1,442			0			0
	事業費			0	702	0	702			0			0
	管理費		78	-78		552	-552			0			0
	その他	8,337	10,364	-2,027	0	1,416	-1,416	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0		113	-113			0			0
	介護予防プラン委託料	8,337	9,995	-1,658			0			0			0
	PC購入		369	-369		1,303	-1,303			0			0
				0			0			0			0
			0			0			0			0	
その他			0			0			0			0	
	支出合計(B)	11,198	15,234	-4,036	33,052	32,735	317	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)-(B)	1,193	285	908	152	1,255	-1,103	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ぐみざわ倶楽部	平成27年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	65歳以上の方を対象とした活動。仲間づくりを目的に定期的に開催していきます。	1高齢者	1	仲間づくりを目的に、一年間通して同じメンバーで多種多様なプログラムに参加して頂きます。	13	307
2	陶芸教室	平成9年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に仲間作りを目的として長年に渡り実施しています。	5地域	5	長年に渡り実施してきている事業です。参加者の皆さんはリピーターが多く男性が多く参加されています。新たなボランティアさんにも協力頂いています。	10	153
3	どれみの森のお友だち	平成17年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもとお母さんの関係作りを目的に実施しています。また子ども同士、母親同士の繋がりがりづくりも含めて実施しています。	3乳幼児	5	就園するまでの子どもを対象に1歳児から4歳児まで幅広い年齢層で実施しています。またボランティアさんにも継続的に協力して頂いています。	6	188
4	子育て広場	平成21年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	お母さんの横の繋がりを作ることを目的に実施しています。	3乳幼児	7	祝日の水曜日に開催している「子育て広場」は祝日開催なのでお父さんにも参加頂いています。	1	9
5	クローバースポーツクラブ	平成18年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	汲沢地区、踊場地区、北汲沢地区、汲沢小学校の4者共催事業です。地域の繋がりを主に活動されています。	5地域	7	ケアプラザとしては健康教室のプログラムをサブコーディネーターが講師役を担っています。	14	190
6	プレマブチママ集まれ	平成20年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	汲沢地区主任児童委員、汲沢保育園共催事業として実施しています。親子の繋がりを目的に実施しています。	3乳幼児	5	汲沢地区主任児童委員は手作りおもちゃ作りを、汲沢保育園からは子育てアドバイスを主に役割を担っています。	5	44
7	図書コーナー	平成10年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	施設開所当初から事業展開している図書コーナーです。地域住民皆さんの交流の場として常時開放しています。	5地域	5	図書コーナーには約3000冊の蔵書と戸塚図書館貸出本500冊を配架、ケアプラザとして大活字本や大型絵本等も積極的に購入し、図書ボランティアと一緒に利用しやすい図書コーナーに努めています。平成30年度からは新たな取り組みとして地域への出張図書コーナーの取り組みも始めています。	10	733
8	やきもの遊び	平成13年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	陶芸や粘土遊びを通して、障がいのある子どもを育てている保護者同士の情報交換の場として実施しています。	5地域	2	年間を通して、陶芸や粘土遊びをしながら親御さん、障がいのある子どもたちが楽しく過ごされています。	2	5
9	ミニギャラリーコーナー	平成9年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の皆さんに気軽に利用して頂くことを目的に実施しています。	5地域	5	地域の交流拠点としてミニギャラリーコーナーを趣味の作品展示に利用して頂いています。	11	11
10	踊場ふれあい午後のカフェ	平成30年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	踊場地区「ふれあいプロジェクト」の一環で開始された居場所づくり。主として地域の高齢者が気軽に行ける場所であり、また年齢を問わず一緒に過ごせる場所として開催します。	5地域	5	コーヒー名人講座という講座を受けた参加者が担い手としてボランティアで携わっています。ケアプラザは「出張図書コーナー」として本を会場に持ち込み、長年ケアプラザで活動して下さっていたボランティアさんと一緒に会場内で活動して頂いています。	1	29
11	ぐみカフェプロジェクト	平成30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	汲沢地区全体で誰もが気軽に行ける居場所作りを進めるプロジェクト。地域の高齢者が気軽に行ける場所であり、また年齢を問わず多世代が一緒に過ごせる場所として開催を企画します。	5地域	5	地域のさまざまな方とケアプラザでの開催を一緒に企画。平成29年度試行の「ぐみカフェ」を参考にカフェボランティア希望の多数の方の協力を頂いて令和元年度から開店しています。	5	55
12	ふれあい会食会	平成9年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	汲沢地区民生委員児童委員協議会主催の高齢者会食会。主に一人暮らし高齢者の皆さんの横の繋がりを目的に開催しています。	1高齢者	5	ケアプラザはプログラムの補助、また運営面での補助を担っています。毎回、地産地消で汲沢でとれた野菜等を使用して手作りの食事会として皆さんから喜ばれています。	5	184
13	出張図書コーナー	平成30年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザ内に設置している図書コーナーの有効的な活用と地域ニーズに応える活動として実施しています。また長年にわたり活動して頂いている図書ボランティアの新たな活動場所としての提案も視野に取り組み始めました。	5地域	5	地域交流CO担当の図書コーナーと生活支援COが関わる「踊場地区ふれあいプロジェクト」の中の「ふれあいカフェ」の実施に向け図書コーナーが有効的に活用できるとの視点から実施に至りました。H30年6月から開始した結果利用される方が増えています。現在は踊場ふれあい午後のカフェが主ですが他地域についてもニーズがあれば展開していく予定です。	0	0
14	かいごカフェ	平成14年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者という共通の人達が、日頃の悩みや思いを語り合う場を設定します。また、介護などに役立つ情報を提供します。	1高齢者	5	同じ立場の方々と語り合うことで日々の不安を解消しリフレッシュできる場、介護のヒントを得る場となるよう心がけて行きます。多くの方に参加してもらえるよう周知を図り、気軽に参加できるような内容となっています。毎月第2金曜日13時30分～(8月、1月はお休み)開催します。	7	56

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	ぐみCaféカフェ/ケアプラザ店	平成31年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者が気軽に行ける場所であり、また年齢を問わず多世代が一緒に過ごせる場所のひとつとしてケアプラザで開催します。	5地域	5	地域のさまざまな方と一緒にケアプラザでの開催を企画。平成29年度試行の「ぐみカフェ」を参考にカフェボランティア希望の多数の方の協力を得て進めています。	1	12
16	夏休み小学生ピーズ教室	平成17年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子どもたちがケアプラザに親しんでくれることと、教室を担うボランティアさんの発掘も目的に実施しています。	4子ども	5	自主事業として行ってきたピーズ教室から3つの自主活動グループが生まれ、そのメンバーの方たちにボランティアとして子どもたちへの先生役を依頼し、実施します。	0	0
17	夏休みアートクラフト教室	平成30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子どもたちがケアプラザに親しんでくれること、地域で活動するお母さん方にケアプラザで活躍する場を持つことを目的に実施しています。	4子ども	5	地域で活動する工作好きなお母さん方のグループに、午前・午後通して10講座以上のクラフト教室を開催してもらい、丸一日子どもたちのためのクラフトの日として実施します。ご家族からも参加をいただき家族で楽しめる機会として開催します。	3	45
18	夏休み親子体験陶芸教室	平成9年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のコミュニケーションを深めることと、夏休みの自由研究の作品作成を目的に実施しています。	5地域	5	講師はサブコーディネーターと陶芸教室参加者からボランティアに携わっている皆さんが講師役を担い、一緒にプログラムを進めていきます。	2	17
19	赤ちゃんとお・そ・ぼ(3地区主任児童委員ぐみさん会、戸塚中学校共催)	令和1年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣中学生と地域の子育て親子ボランティアさんとのふれあい交流事業を開催します。	5地域	5	3地区の主任児童委員連絡会「ぐみさん会」との共催で戸塚中学3年生の希望者と、地域で子育て中の親子とのふれあい交流を夏休み期間中に実施します。区の協力も得て妊婦体験、揺さぶられっこ症候群の体験も行います。	0	0
20	健康医療講演会	平成25年	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	医療に関するさまざまな講座を医師、専門家を講師として開催します。	5地域	5	西横浜国際総合病院に講師を依頼して講演会を開催し、広く地域の方に専門家の話を聞く機会を提供しています。	0	0
21	認知症サポーター養成講座	平成25年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症を正しく理解し、認知症の方や家族の思いを学び、サポーターとなる。(認知症サポーター)	5地域	5	県営汲沢団地の管理会社東急コミュニティからの申し出で、戸塚区認知症キャラバンメイト連絡会を講師に、認知症の理解を深め、寸劇を通して声掛けや見守りについて学べる講座を開催します。	0	0
22	ぐみクラフトアート	令和1年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	クラフトづくりを通じて地域の皆さんがケアプラザに親しんでくれることと、地域で活動するお母さん方にケアプラザで活躍する場を持つことを目的に実施しています。	4子ども	5	地域で活動する工作好きなお母さん方のグループに毎月1回クラフト教室を開催してもらい、毎月さまざまなクラフトアートを多世代と一緒に作る機会を提供しています。	9	145
23	シニアボランティアポイント登録研修会	平成29年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティア発掘を目的に開催しています。	5地域	5	毎年秋に、施設で活動されている方の登録、新規ボランティアへの呼びかけを目的に開催します。施設見学もあわせて行い、ボランティア活動の場を実際に見て頂く機会としています。	1	4
24	おどりば・ぐみさわ図書めぐりスタンプラリー(踊場地区センター、コミュニティハウス、ログハウス、有隣堂東急戸塚店共催)	令和1年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の図書施設、ひいてはまちを知ってもらうことを目的に住民を対象にスタンプラリーを実施しています。	5地域	5	11月の戸塚区読書推進月間にあわせ、担当エリア内の図書施設4つをめぐるスタンプラリーを開催します。図書ボランティア、有隣堂東急プラザ戸塚店に協力をあおぎ、1カ月間通して開催します。	1	130
25	人形劇(汲沢地区青少年指導員共催)	平成20年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子どもから高齢者が楽しめる機会として汲沢地区青少年指導員共催事業として長年継続して実施している人形劇。世代間交流を主に、戸塚区内で活躍されている様々なボランティア団体にも協力して頂き開催しています。	5地域	5	地域の子どもから高齢者が楽しめる人形劇、近隣中学校合唱部の発表も実施しています。	0	0
26	踊場文化まつり	昭和51年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	世代を超えて福祉を身近に感じてもらうため踊場地区センターで開催される「踊場地区センターまつり」の中で「とつかハートプラン・地域活動紹介展」としてコーナーを設け、地域の魅力を知って頂く機会として実施しています。	5地域	5	踊場地区青少年指導員が中心となり、踊場連合、地区社協、スポーツ推進員等の実行委員会として開催。コーディネーターも委員として参加、当日福祉事業者の協力をお願いし「福祉体験コーナー」を担当、多種多様な車いすを体験してもらう機会を設けます。	0	0
27	権利擁護事業	平成20年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方が相続法の改正、相続の基礎知識と正しい遺言の書き方を学ぶ。	5地域	5	昨年度戸塚区版エンディングノートが発行されたので、今年度は「最後まで自分らしく生きる。」ことをテーマに地域住民を対象に講座の開催を行っていく。	1	24
28	0歳児の絵本読み聞かせ講座～赤ちゃん絵本の出会い方～	令和1年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0歳児の親子を対象に絵本へ親しむきっかけづくりと、あわせて図書ボランティアにも参加してもらい親子との交流、乳幼児の読書について知ってもらう機会として実施します。	3乳幼児	5	戸塚図書館司書を講師に手遊び、赤ちゃんの絵本への親しみ方講座、参考図書の展示を行いました。カフェタイムでは司書、親子、ボランティアの交流の機会を持ちます。	0	0
29	子育て中のママさん、一緒におしゃべりしましょ	平成28年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の母親を対象に産後鬱・子育て鬱など精神疾患の予防を目的としています。	3乳幼児	5	母子別室・少人数にて講師とともに子育てのストレスや悩みを話すことで、ストレスの軽減をはかり仲間作りを行います。	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
30	踊場地区センターまつり	平成25年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	踊場地区センターで開催される「踊場地区センターまつり」の中で、「とつかハートプラン・地域活動紹介展」としてコーナーを設け地域の魅力を知って頂く機会として実施しています。	5:地域	7	各地区の活動団体と一緒に展開しています。	0	0
31	北汲沢地区統一防災訓練	平成27年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	北汲沢地区連合主催の統一防災訓練。ケアプラザは車いすの理解を目的に北汲沢地区社協と共催で車いす研修会を実施します。	5:地域	7	ケアプラザと地区社協共催で「車いす研修会」を実施します。福祉用具の専門業者にも協力して頂き充実した研修会を目指します。	0	0
32	ぐみざわ納涼祭	平成9年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の皆さんの交流の場所として、また施設と地域を繋げる機会として毎年実施しています。	5:地域		毎年7月に開催し、地域住民の皆さんに集まって頂き実行委員会を組織して進めています。当日は近隣の保育園児や小学生、また中学生による演舞を披露して頂き大勢の皆さんにお越し頂いています。	0	0
33	父親育児支援講座「パパ、おはなしして」	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	父親と子を対象に絵本へ親しむきっかけづくりと乳幼児の読書について知ってもらうとともに、父親の子育てについて、子どもとの関わり方、母親との関係について知ってもらい、また地域のなかでの父親同士の交流の機会として実施します。	3:養育者及び乳幼児	5	1月23日(土)、NPO全日本育児普及協会の講師を招き小さな子どもと絵本の関わり方、父親と母親の育児における関わり方、考え方の差について、各種研究データを盛り込んだ講演が行われた。絵本の展示も行われ、父親同士の自然な交流の場となった。	1	9
34	ママのリラックスクラブ	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の母親を対象に産後鬱・子育て鬱など精神疾患の予防を目的としています。	3:養育者及び乳幼児	5	緊急事態宣言中の2月に実施。母子一組ずつ、子を遊ばせながらゆっくり話を聞く機会をもつことで、母親の子育てのストレスや悩み、ストレスの軽減をはかり、地域のなかでつながりができるよう働きかけを行います。	1	8
35	赤ちゃんのお世話体験会	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	初めて赤ちゃんを迎える地域のご夫婦を対象に乳児のお世話、地域の子育て先輩の話や子育て支援情報を得、また出産前から横のつながりをもつことで、地域に根差した子育て支援につなげていきます。	5:地域	5	2月20日(土)に初開催。初めて赤ちゃんを迎えるご夫婦を対象に、赤ちゃんのお世話体験、同じ地域の先輩子育ての話、各地区主任児童委員から赤ちゃん訪問、地域の子育てサロンについて情報を伝えた。	1	24